

ご寄付のお願い

皆さまの想いが国内外の
NGO・NPOの環境保全活動を支えています。



不要になったCD,DVD,ゲーム
ソフトを集めてブックオフへ。



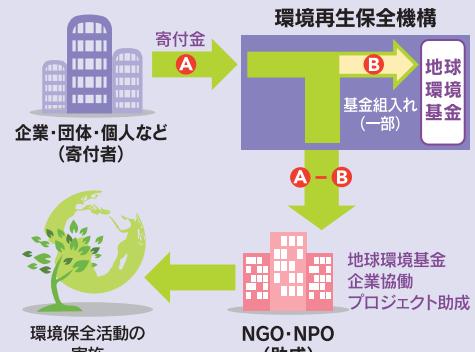
VISA,Masterカードを
お持ちの方はオンラインで。

地球環境基金では、このほか金融機関からのお振込み、全国のファミリーマートに設置されているFamiポートから等、さまざまな寄付方法をご用意しております。

詳細は、<http://www.erca.go.jp/jfge/donation/raise/donate.html>

「地球環境基金企業協働プロジェクト」が スタートしました!

平成27年度から、
企業等からのご寄
付を直接助成に充
てる仕組みとして、「
地球環境基金企
業協働プロジェ
クト」がスタート。
特定の活動分野に
対して支援したいと
いう寄付者の想い
を反映させたプロ
グラムです。

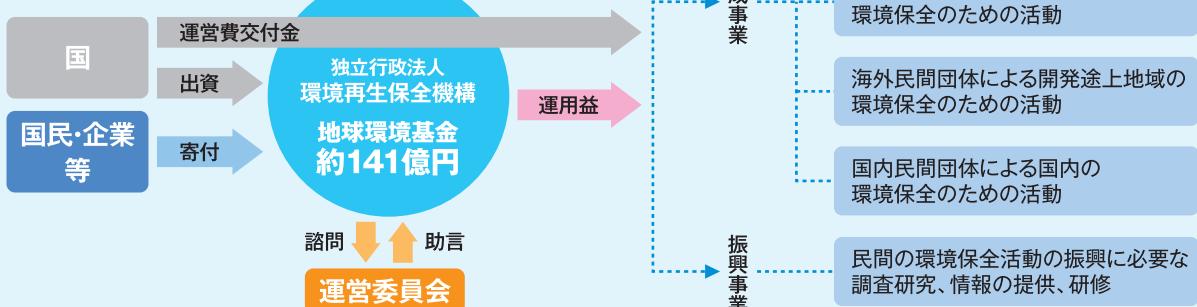


詳細は、<http://www.erca.go.jp/jfge/kigyou/gaiyo.html>



環境再生保全機構は、国の出資金と民間からの寄付金により「地球環境基金」を設け、その運用益と国からの運営費交付金により、
国内外の民間団体(NGO・NPO)が行う環境保全活動へ支援を行っています。

地球環境基金とは



表紙写真



「わたしたちはESDの主人公!
We play a main role in ESD!」

2014年11月に開催されたESDユネスコ世界会議では、環境保全や貧困など地球規模の課題に取り組む人材を育てるため、ESDの取り組み強化を各国に求める「あいち・なごや宣言」が採択されました。その後の閉会全体会合のステージで、「ESDあいち・なごや子ども会議」の中学生たちが、「戦争をしないで」「どの国の人も教育が受けられる環境をつくって」と各国の参加者に呼びかけ、「わたしたちはESDの主人公!」と書かれた横断幕を掲げると、会場は大きな拍手に包まれました。

イベント情報



10月21日に開催した「環境NGO・NPOとCSR担当者の交流会」（主催：環境再生保全機構・環境パートナーシップ会議）では、企業とNGO・NPOとの連携協働事例について、企業2社、NGO・NPO2団体による情報提供のもと、これからの連携・協働事業のあり方についてディスカッションを行いました。



11月4日、文化学園大学学園祭で行われた「2014年度第10回造形学部プレゼンフォーラム デザインコンテスト」の表彰式で、「環境再生保全機構賞」を地球環境基金から授与しました。

Twitter



地球環境基金ではツイッターで
情報発信を行っています。

アカウント名：地球環境基金

アカウントID：@ERCA_kikin

URL：http://twitter.com/ERCA_kikin



編集後記

今号の特集は「ESD、未来への指針」です。持続可能な社会の担い手を育む教育について、さまざまな角度から取材しました。個別の分野だけでなく、環境、経済、社会など幅広い側面から総合的に取り組むことの重要性をお届けできれば幸いです。